令和８年度　第１回　総合教育会議 会議録（HP 公開用_要旨）

令和８年７月２９日(水)午前９時００分より、大野町役場２階公室において、第１回総合教育会議を開催し、午前１０時１５分に閉会した。

【１】　出席者

・町　長	宇佐美　晃三
・副町長	加納　秀男
・総務部長	今井　宏紀
・教育長	桑原　浩美
・教育委員	常冨　みどり
・教育委員	飯沼　あい子
・教育委員	青木　宏達
・教育委員	下野　了爾

【２】　職務のために出席した者

・教育次長兼みんなで創る学校づくりプロジェクト推進室長	石原　友博
・生涯学習課長	永井　和将
・学校教育課長	窪田　洋一
・学校教育課主任	錦見　俚香

【３】　報告事項

（１）学校教育に関する状況について（学校教育課）

①児童生徒の在籍状況について

②教職員の配置状況について

・大野町立学校の教育職員に関する業務量管理・健康確保措置実施計画

③令和８年度の取組について

・小中学校のあり方検討委員会

・小中学校の様子

・特別支援教育

・修学旅行・宿泊研修

・国内派遣事業・国外派遣事業

・放課後クラブ

（２）社会教育に関する状況について（生涯学習課）

①令和７年度大野町ふれあいセンターの運営状況について

（３）その他

【４】　会議録

	－－会議開始－－
教育次長	只今より、令和８年度第１回大野町総合教育会議を始める。 はじめに、町長よりご挨拶申し上げる。
	１　町長　挨拶
町長	本日はお忙しい中、令和８年度　第１回目の大野町総合教育会議にお集まりいただき、感謝申し上げる。 （※内容の詳細については省略） ・熊本地震について ・小中学校のあり方検討について ・猛暑について 本日は限られた時間ではあるが、忌憚のないご意見をお願いし、挨拶とさせていただく。
	２　報告事項
教育次長	それでは次第に従い、会議を進めさせていただく。 学校教育に関する状況について、学校教育課長の窪田より説明を申し上げる。
	（１）学校教育に関する状況について（学校教育課）
学校教育課長	（１）学校教育に関する状況について、学校教育課長より説明する。 ①児童生徒の在籍状況について ②教職員の配置状況について ・大野町立学校の教育職員に関する業務量管理・管理確保措置実施計画 ③令和８年度の取組について ・小中学校のあり方検討委員会 ・小中学校の様子 ・特別支援教育 ・修学旅行・宿泊研修 ・国内派遣事業・国外派遣事業 ・放課後クラブ
教育次長	学校教育に関する状況について、質疑・意見等あれば発言をお願いする。
副町長	「ゆ～みんぐ」（屋内温泉プール）を活用した水泳授業を実施している学校があるが、児童・生徒、教員の反応はどうだったか？

学校教育課長	自校のプールで実施している学校からは、プールの維持管理を行う必要があるため教職員の負担があるという意見は聞いており、「ゆ～みんぐ」を活用して水泳授業を行っている学校については、自校プールの維持管理がないことで教職員の負担は軽減されていると聞いている。しかし、各学校、各学年で２時間ずつしか水泳授業が実施できていないため、もう少し水泳授業を増やせないかという意見は出ている。来年度の実施時間については「ゆ～みんぐ」と調整をしながら増やしていく方向で考えている。
副町長	「自校のプールがよかった」というような意見はなかったか？
学校教育課長	現状、そのような意見は聞いていないが、少数の保護者からは水泳授業の時間の少なさについての意見はいただいている。
副町長	了解した。引き続き、皆さんの意見を聴取してほしい。
町長	水泳授業の時間を増やすことはできないのか？
学校教育課長	来年度に向けて、どれぐらい（授業時間を）増やせるかは現時点でははっきりしていないが、(授業時間を）増やすために「ゆ～みんぐ」と調整している。まず、来年度は２時間以上の実施をしていきたいと考えている。
教育委員	義務教育学校の新設に向けて、「ふるさと教育」と「外国語英語教育」を２つの柱としていく中で、「外国語の教育の推進」は非常に大切であると位置づけられている。小学校では教科担任とＡＬＴ（外国語指導助手）で（英語の）授業の実践を目指していると思うが、今後の課題として、小学校に英語科職員の配置や育成の必要性についての記載があった。それに加えて、英語科の職員とＡＬＴだけではなく（小学校）全体での英語教育に対する指導力の向上も必要だと考えているが、今後についてはどのような見通しを持っているか？
学校教育課長	現状としては、(小学校の）担任の負担軽減の目的で非常勤職員加配を充てられている。この非常勤の先生が英語の授業を担当してくれるため、担任の負担軽減に繋がっている部分がある。全ての学校、全ての教職員で意識を合わせていくためには、まだ時間がかかると感じているが、町としてどのような方向で進めていくかという意思統一はしていきたいと考えている。
教育委員	中学校の英語の授業を参観した時に、本当に素晴らしい英語指導だと思った。先生の発音が素晴らしいだけではなく、ペア学習やグループ学習、全体交流など生徒

	一人一人が英語を発しようとする（姿勢になる）ような授業を考えてみえると感じた。こうした（良い例となる）先生の授業は、他の教員にも参観してもらうことでよい刺激になるのではと感じた。
総務部長	令和７年度より（放課後クラブの運営が町直営から）民間委託となり、(株)明日葉に委託しているが、(町直営時に）課題とされていた人材確保策については何か変化はあったか？
学校教育課長	令和７年度より運営は民間委託になったが、支援員の多くは町直営時と同様の方々が引き続き働いてくれており、まだ大きな変化は感じていない。ただ、支援員の人員調整（急な欠員があった場合の時の補充等）についての町（担当課）の負担は軽減されており、安定した人員確保についても民間のノウハウを活用して募集等をしていただけていると聞いている。今後も引き続き、(町直営から民間委託に移行したことによる）変化をしっかりと把握していきたいと思っている。
町長	学校給食について、今年度から小学校、中学校ともに無償化をおこなっているが、何か保護者等から反応はあったか？
学校教育課長	例えば、不登校傾向のある児童生徒については給食を停止する等の対応をする場合があったが、給食の無償化を実施したことで学校の受け入れ態勢の充実に繋がり、保護者の（給食費を払っているから、こどもを学校に行かせないといけないという）気持ちを少しは軽くできている部分はあると感じている。
町長	給食費が発生しないよう、給食を停止するこどもたちもいたのか？
学校教育課長	給食の停止は保護者の申出により行うことがある。
教育委員	青少年育成活動では、「大人が変わればこどもは変わる」を青少年育成のテーマとして推進している。近年は特に、社会情勢も、保護者の考え方も大きく変わってきている。そういった中で、青少年育成担当だけではなく、全町民の保護者の方に声かけをできるような研修会を企画しても良いと思う。(青少年育成において、)「保護者の意識をどう変えていくか」ということが課題だと感じている。
生涯学習課長	青少年育成は生涯学習課で担当しているが、確かにそのような課題があると思う。地域の方、保護者の方に参加していただきたい内容であるため、より多くの人

	に参加してもらえるような研修についても検討したいと考えている。
教育委員	（青少年育成の活動について）今後も協力いただければと思う。
教育長	学校側としても（問題行動をしてしまう児童生徒には）諦めずに、何度も指導している。すぐには変わらないこともあるが、これからも声をかけ続けていきたい。
教育長	最近、全国学力学習状況調査の結果が届いたが、当町のこどもは携帯やゲームをする時間が岐阜県や全国よりも多いという結果だった。この結果は問題だと感じており、改善していかなくてはならないと思っている。
学校教育課長	中学3年生の回答の結果を見ると平日で4時間以上、タブレットやスマホを触っている生徒の割合が30%以上あった。つまり、3人に1人が1日に4時間も平日にタブレットやスマホを触っているということである。小学6年生の回答でも30%は超えていないが、1日4時間以上タブレットやスマホ使用している児童が22%程度おり、これも高い割合であると感じている。
教育委員	こどもの携帯にフィルタリングをかければ、こどもがどれだけ携帯を触っているか保護者が把握できると思う。今のこどもは何かしらの制限がなければ、タブレットやスマホをずっと触っていると思う。
町長	オーストラリアのようにこどもの携帯規制をする国が少しずつ増え始めている。保護者が携帯の使用時間が長いことを心配しているのであれば、対策の１つとして例えば教育委員会から保護者等にフィルタリングのアプリや設定があることを周知してもよいのではないかと思う。
副町長	学校給食の無償化について、今年度から町の政策として給食の無償化をしているため、費用対効果を検証する上でも保護者からの意見を聞いてほしい。
学校教育課長	学校教育課にて意見聴取の方法について検討し、実施する。
教育次長	続いて社会教育に関する状況について、生涯学習課長より申し上げる。
	（２）社会教育に関する状況について（生涯学習課）
生涯学習課長	（２）社会教育に関する状況について、生涯学習課長より説明する。

	①令和７年度大野町ふれあいセンターの運営状況について
教育次長	社会教育に関する状況について、質疑・意見等あれば発言をお願いする。
副町長	令和７年度よりふれあいセンターに移行し、福祉部会、防災部会も活発に活動していただき、大変ありがたいと感じている。ふれあいセンターに移行した後の意見を聴取する機会はあるのか？
生涯学習課長	センター長及びセンター主事との会議は開催しており、現状や今後についても共有ができる機会がある。
副町長	７月２４日のタウンミーティング後、管理人から利用者の声として「クーリングシェルターに指定されているのに水分補給ができない状態である。」という話があった。その件については町長から指示をもらい、各ふれあいセンターに防災用の備蓄水の配布を行っている。防災部局、福祉部局、クーリングシェルターの管理については保健センター部局となるため、各部を跨ぐような情報があれば、情報共有をしていただきたい。
	（３）その他
教育次長	最後に、全体を通し教育委員会について、質疑・意見等あれば発言をお願いする。
教育委員	質疑・意見無し
教育長	何かあれば教育委員会へ意見いただきたい。審議いただき感謝申し上げる。
教育次長	意見について、教育委員会で精査し、取り組んでいく。以上をもって、第１回総合教育会議を閉会する。
	－－会議終了－－